



Vol.33 夏号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



イタペチー山脈 イタペチー山腹にあるエコロジーパーク

モジ市の環境 ～環境保護政策～

環境的に持続可能な環境政策を目的とした「市営公園 イタペチー自然パーク (352.3ヘクタール)」は、アトランチカ森林における動・植物研究のための学者たちのミーティングポイントとなっており、現在は一般には開園されていない。

モジ市の東部地帯に点々と残っているアトランチカ森林には、まだ知られていない生態系があると言われている。また、自然の小川、滝、湖が残る素晴らしい景観では、環境局の監視の下、研究グループや観光客が山道を歩く姿がみられる。

モジ市では、総面積の65.55%が環境保護地域に指定されており、サグイダセーハエスクロザルのように全滅寸前の生き物や植物等も生存している。

2001年は「ボランティア国際年」です。

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

新規事業として
「青年招へい事業」等承認される

- 平成13年度富山市民国際交流協会総会は、会員100余名が出席し開催されました。
- 富山市長をはじめ来賓のご出席をいただき、会長のあいさつの後、総会次第により議事が進められ平成12年度事業報告、決算報告、平成13年度事業計画、収支予算が承認されました。
- ウォルター A・ニューポート氏の英語による記念講演を、国際交流協会らしく同時通訳により聴いた後、交流レセプションで会員相互の親睦を深めました。



あいさつ

富山市民国際交流協会
会長 久保田 照雄

富山におきましても在住外国人、留学生が増加の一途をたどっております。今後共当協会といたしましては、外国の方々が参加しやすい各種の事業を行い、相互交流を図ることはもちろん、日本語の学習や生活相談などを通じて地域での生活支援にも配慮してまいりたいと考えております。

当協会の個人・家族並びに団体・法人会員は600名以上を数えます。会員の方々が協会の活動の担い手として国際交流や外国人支援活動へ積極的に参加していただければ、富山における市民レベルの国際交流がさらに発展していくものと考えております。

また、本年は協会設立9年目を迎え、「市民による草の根交流」「ボランティアによる支援活動」という協会の趣旨を、これからもしっかりと認識し、活動を行ってまいりたいと考えております。

「グローバルな環境における

多様性と調和…国際生活30年に見る」

Diversity and Unity in a Global Setting

…Reflections on Thirty Years of International Living

ウォルター A・ニューポート氏



私が、まだ米国海軍にいた若い頃に、言葉や文化の違いを理解できなかったために起きてしまったいくつかの悲しい事件を見ました。これらの事件が私に与えた影響は大きく、私は言語と文化を専攻することにしました。言語と文化

を異にする人たちが友達になれるお手伝いをしたいと思ったのです。

アメリカの周りを囲む国々はほとんどスペイン語圏に属するので、スペイン語を学んで英語と両方話すことが出来れば世界の半分の人たちとコミュニケーションが取れると考えました。単に言語を学ぶだけでなく本当にそれをマスターしたいと思ったのです。そのためにはしばらくの期間スペイン語圏の国へ行って、その国に住む人々の目で外の世界を眺めることができるくらい充分長い間そこに住まなければいけないと思いました。その決意から30何年の間に4つの大陸に居を構えてきました。もう、今ではどこへ行こうと私はかなり快適に過ごすことができます。そこにいるときは、その場所の好い点を見つけるようにし、それを充分楽しむようにしているのです。

「郷にいれば郷に従え」という諺があります。これは、とても役に立つ言葉です。新しい環境に入って、そこの習慣がまだ分からないときに。しかし、そこに長い間住んでその人々を誤解したり傷つけたりすることが無いと確信ができれば、本来の自分に戻るべきです。ローマにいただけではローマ人にはなれないのです。また、長く他の文化圏に住んだ後で本国に戻った時、本国の人たちとも違いが生じていると言う事実も受け入れる必要があります。

水中とはどんな世界かを尋ねるのに最悪の相手は魚なのです。だって魚は水の外の世界を知らないのですから。水の外に出たことがある魚だけが水中にいることを正確に評価できるのです。私たち人間は、外の世界との違いを正しく解り合う前に自分自身の先入観で判断してしまうことが多い。そのために多くの勘違いや事件が起きてしまうのです。

私たちは、もっと外の世界の言語や文化など多くのことを正しく知ってお互いに認め合い、お互いの理解を深めることが大切であります。

プロフィール

- ・アメリカ合衆国カンザス州出身／アイオワ州立大学卒業／海軍大尉／ミネソタ大学、ミッドレブリー大学（スペイン）、カリフォルニア大学、ノバ大学卒業／スペイン語、英語（ESL）、産業政策、高等教育等の資格取得、フロリダ大学講師 他
- ・1983年来富／とやま国際センター相談役、富山大学・富山県民会館のスペイン語・英語講師 他
- ・1987年から富山医科薬科大学講師・1996年から石川県農業短期大学教授として活躍中
- ・主な著書：英語ガイドブック「TOYAMA」 他

※同時通訳：神保 正・原 和子（国際教養委員会 通訳ガイド練成実践クラス講師）

総 会 議 事

◆議案第 1 号 平成12年度事業報告

- ・国際交流フェスティバル2000
 - ・新春国際交流のつどい2001
 - ・各専門委員会の事業
- などを報告

◆議案第 2 号 平成12年度決算報告

収 入		(単位：円)		
科 目	当初予算額	収入済額	増 △ 減	備 考
1 会 費 収 入	2,685,000	2,640,790	△ 44,210	
1 個人・家族会費	1,635,000	1,718,790	83,790	個人569名 家族 4 組
2 団体・法人会費	1,050,000	922,000	△128,000	61団体・企業
2 事業費収入	825,000	929,000	104,000	
1 総会懇親会費	210,000	198,000	△ 12,000	3,000円×66名
2 新春国際交流のつどい2001参加費	180,000	143,000	△ 37,000	外国人35名、日本人54名分
3 日本語講座受講料	110,000	195,000	85,000	5,000円×39名
4 中国語講座受講料	125,000	90,000	△ 35,000	5,000円×18名
5 ハングル講座受講料	50,000	140,500	90,500	5,000円×26名 外 2 名
6 翻訳手数料	150,000	162,500	12,500	
3 補助金収入	9,893,000	9,631,693	△261,307	
1 事業補助金	3,391,000	3,391,000	0	
2 外国人相談業務補助金	6,502,000	6,240,693	△261,307	給与基準変更(期末手当減額)等による
4 受託料収入	846,000	752,928	△ 93,072	
1 富山市受託料	846,000	752,928	△ 93,072	
5 寄 付 金	10,000	0	△ 10,000	
1 寄 付 金	10,000	0	△ 10,000	
6 雑 収 入	250,000	262,049	12,049	
1 雑 収 入	250,000	262,049	12,049	
7 繰 越 金	49,000	49,173	173	
1 繰 越 金	49,000	49,173	173	
合 計	14,558,000	14,265,633	△292,367	

支 出		(単位：円)		
科 目	当初予算額	支出済額	増 △ 減	備 考
1 管 理 費	8,910,000	8,755,916	△154,084	
1 会 議 費	530,000	600,687	70,687	総会、理事会等
2 人 件 費	7,307,000	6,914,906	△392,094	職員 4 名
3 管 理 諸 費	1,073,000	1,240,323	167,323	消耗品、電話料、印刷費、新聞代等
2 事業費	5,598,000	5,458,792	△139,208	
1 委員会合同事業	1,360,000	1,446,930	86,930	国際交流フェスティバル、新春のつどい
2 総務企画事業	570,000	644,292	74,292	国際フェア、国内研修、カレッジ等
3 姉妹友好都市交流事業	850,000	734,997	△115,003	海外研修、奨学金、訪問団歓迎会
4 文化交流事業	271,000	187,182	△ 83,818	日本伝統文化紹介、おわら囃子等
5 ボランティア事業	104,000	91,041	△ 12,959	養成講座、お嫁さん交流会
6 広報事業	1,010,000	1,063,049	53,049	広報印刷・郵送料等(4 回分)
7 国際教養事業	423,000	384,001	△ 38,999	語学教養講座、JET青年との交流等
8 語学講座事業	1,010,000	907,300	△102,700	日本、中国、ハングル、日本語学習支援
3 予 備 費	50,000	0	△ 50,000	
1 予 備 費	50,000	0	△ 50,000	
合 計	14,558,000	14,214,708	△343,292	

収入済額 14,265,633 円 - 支出済額 14,214,708 円 = 残額 50,925 円 (翌年度繰越金)

監 査 報 告 書

平成 1 2 年度富山市市民国際交流協会の決算について監査したところ、正確に処理されており、決算諸表、会計帳簿等も適正であると認めました。

平成 1 3 年 4 月 1 1 日

監 事 中 田 義 一 ㊞
監 事 小 川 しげみ ㊞

◆議案第 3 号 平成13年度事業計画

委員会合同事業

- ・国際交流フェスティバル2001
(とやま国際センター、国際協力事業団北陸支部と共催)
と き 11月3日(祝)～4日(日)
ところ 富山市民プラザ・大手モール
- ・青年招へい事業(国際協力事業団委託事業)
と き 12月11日(火)～16日(日)
招へい青年 中国小学校教員24名
内 容 富山市の小学校教育の研修、
ホームステイ、交流会
- ・新春国際交流のつどい2002

総務企画委員会

- ・国内研修
- ・国際交流関係会議等への参加
- ・国際交流 T C A カレッジ開催
- ・とやま国際フェアへの出展

姉妹友好都市委員会

- ・海外研修
- ・姉妹友好都市等の訪問団員との交流会
- ・友好親善奨学金の支給(秦皇島市)

文化交流委員会

- ・日本伝統文化の紹介
- ・もっと知ろう世界の街(外国文化を訪ねる)
- ・音楽やスポーツ等を通じての交流

ボランティア委員会

- ・ボランティア養成講座
- ・ホームステイ、ホームビジットの受け入れ等
- ・外国人お嫁さん交流会
- ・ボランティア支援事業の協力

広報委員会

- ・広報誌「T C A - NEWS」の発行
(4・7・10・1月—年4回)

国際教養委員会

- ・一般研修講座(3 講座13教室)
「国際教養専門講座」
「中国語講座」
「多国外国語講座」
- ・集中講座(日本語短期集中講座・中国語会話)
- ・外国人訪問団来富、行事等における通訳・ガイド
- ・J E T 青年との近郊の名所探訪・親善の集い

語学講座事業

- ・日本語講座、中国語講座、ハングル講座
- ・ボランティアによる日本語学習支援事業

その他

- ・外国人の相談業務
- ・翻訳、通訳
- ・交流事業への支援(紹介、派遣、資料提供等)

◆議案第4号 平成13年度収支予算

収 入					(単位：千円)	
科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明		
1. 会 費 収 入	2,660	2,685	△ 25			
1. 個人・家族会費	1,710	1,635	75	3,000円×560名 5,000円×6組		
2. 法人・団体会費	950	1,050	△ 100	10,000円×95口 60団体・企業		
2. 事業収入	890	825	65			
1. 総会懇親会参加費	210	210	0	3,000円×70人		
2. 新春国際交流のつどい参加費	180	180	0	1,500円×120人		
3. 日本語講座受講料	150	110	40	5,000円×30人		
4. 中国語講座受講料	125	125	0	5,000円×25人		
5. ハングル講座受講料	75	50	25	5,000円×15人		
6. 翻 訳 手 数 料	150	150	0			
3. 補助金収入	9,810	9,893	△ 83			
1. 事業補助金	3,334	3,391	△ 57	富山市事業補助金		
2. 外国人相談業務補助金	6,476	6,502	△ 26	外国人相談業務（職員3名分）		
4. 受託料収入	824	846	△ 22			
1. 富山市受託料	824	846	△ 22	夜間等業務受託料		
5. 寄 付 金	10	10	0			
1. 寄 付 金	10	10	0			
6. 雑 収 入	250	250	0			
1. 雑 収 入	250	250	0	自動販売機手数料、預金利子		
7. 繰 越 金	51	49	2			
1. 繰 越 金	51	49	2			
収入合計	14,495	14,558	△ 63			

支 出					(単位：千円)	
科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明		
1. 管 理 費	8,893	8,910	△ 17			
1. 会 議 費	540	530	10	総会費 470,000円 会場借上料 80,000円 講師謝礼等 50,000円 懇親会費（100人参加） 350,000円 理事会諸費 40,000円 専門委員会諸費 20,000円		
2. 人 件 費	7,260	7,307	△ 47	外国人相談員（常勤2名、非常勤1名） 給料・賃金・社会保険料 6,476,000円 夜間等業務員（非常勤1名） 賃金・労災保険料 784,000円		
3. 管 理 諸 費	1,093	1,073	20	消耗品費（コピー代等） 250,000円 印刷製本費 228,000円 食 料 費 90,000円 郵便料等 100,000円 電 話 料 120,000円 旅 費 80,000円 新聞、図書購入費 172,000円 慶弔費、会費 25,000円 雑 費 28,000円 合 計 1,093,000円		
2. 事業費	5,552	5,598	△ 46			
1. 合同事業費	1,360	1,360	0	国際交流フェスティバル2001開催負担金 1,000,000円 新春国際交流のつどい開催費（120人参加） 360,000円		
2. 総務企画事業費	560	570	△ 10	国内研修助成費（1泊2日） 10,000円×20人＝200,000円 国際交流関係会議等参加費 50,000円 北陸都市国際交流連絡会等負担金 20,000円 国際交流カレッジ開催費 40,000円 とやま国際フェアー出展費 250,000円 合 計 560,000円		
3. 姉妹友好都市交流事業費	840	850	△ 10	海外友好訪問助成費 参加予定25名 600,000円 姉妹友好都市訪問団歓迎会費 140,000円 泰皇皇市友好親善奨学金 100,000円 合 計 840,000円		
4. 文化交流事業費	261	271	△ 10	日本伝統文化紹介 162,000円 ・日本舞踊 20,000円 ・おわら踊り（講師謝礼等） 12,000円 ・富山まったり参加諸費（夜食等） 10,000円 ・茶 道（謝礼、材料費等） 36,000円 ・華 道（謝礼、材料費等） 34,000円 日帰り交流会 50,000円 もっとうろろ世界の街 20,000円 （2回、講師謝礼、資料等） 協賛費（郵便料、洗濯代等） 79,000円 合 計 261,000円		

以上 平成13年度富山市民国際交流協会総会要旨。
なお、総会の資料は協会事務局にあります。

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

○会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人 10,000円
○納入方法 ①当協会窓口 ②振込（北陸銀行富山市役所出張所

(単位：千円)				
科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明
5. ボランティア事業費	99	104	△ 5	ボランティア養成講座 講師謝礼 10,000円×2回＝20,000円 外国人お嫁さん交流会開催諸費 72,000円 ボランティア支援事業諸費 7,000円 合 計 99,000円
6. 広報事業費	995	1,010	△ 15	広報紙（TCA-NEWS）発行費 ・印刷費 182,000円×4回＝728,000円 ・諸費（郵送料等） 267,000円
7. 国際教養事業費	413	423	△ 10	講座等講師謝礼 ・国際教養サロンクラブ 3,000円×8回＝24,000円 8,000円×2回＝16,000円 ・中国語講座 3,000円×12回×4人＝144,000円 ・ロシア語講座 2,000円×10回＝20,000円 ・多国言語文化交流 3,000円×10回＝30,000円 ・その他講座 3,000円×15回＝45,000円 10,000円×3回＝30,000円 小 計 309,000円 JET青年との近郊探訪交流（外国人15人） ・貸切バス代 60,000円 ・昼食・入場料等 30,000円 資料作成・消耗品等 14,000円
8. 語学講座事業費	1,024	1,010	14	講師謝礼等 ・日本語講座 5,000円×36回×2クラス＝360,000円 ・中国語講座 7,000円×36回＝252,000円 ・ハングル講座 7,000円×36回＝252,000円 日本語学習支援事業費 ・ボランティア交通費 300円×40回×10人＝120,000円 ・ボランティア養成諸費 40,000円 合 計 1,024,000円
3. 予 備 費	50	50	0	
1. 予 備 費	50	50	0	
支出合計	14,495	14,558	△ 63	

◆議案第5号 理事の選任について

協会規約第8条により次の者を理事に選任する

富山市民国際交流協会役員名簿

役職名	氏 名	所属団体及び役員名	備 考
会 長	久保田照雄	富山商工会議所前会頭	
副会長	西田 東作	富山県中小企業団体中央会会長	
〃	水口昭一郎	富山市民の翼の会長・立山科学工業㈱取締役社長	
〃	吉友嘉久子	第1回富山市婦人海外派遣団団長	
理 事	大崎 和紀	富士メリヤス㈱取締役社長	
〃	小川 弘	富山市監査委員	
〃	奥井 健	富山冷蔵㈱取締役社長	
〃	黒崎 泰幸	富山市翼の会会長	
〃	高沢 規子	富山商工会議所女性会会長	北陸プレート製作所会長
〃	西野 尚典	㈱不二越 総務部長	
〃	新田 八朗	日本海ガス㈱取締役社長	
〃	小又 幸進	北陸電力㈱取締役富山支店長	
〃	能登谷久公	富山県留学生等交流推進会議運営委員長	富山大学副学長
〃	橋本 敏宏	日伯親善富山市民翼の会会長・サクラバックス㈱取締役社長	
〃	野上 朝親	富山市中学校長会会長	山室中学校長
〃	堀江 耕一	堀江硝子㈱取締役社長	
〃	和田 弘	富山商工会議所青年部長	共和興業㈱専務取締役
〃	中川 敏之	富山市美術作家連合会事務局長	
〃	大泉美登子	富山市女性団体等連絡協議会会長	
〃	横田 茂	富山県青年海外協力隊を育てる会会長	シー・エー・ビー会長
〃	吉田 素子	ウイメンズ・ウイング・トヤマ会長	
〃	牧野 新一	総務企画委員長	
〃	窪田菊次郎	姉妹友好都市委員長	
〃	藤永 滋	文化交流委員長	
〃	小池 和子	ボランティア委員長	
〃	岡田 昌代	広報委員長	
〃	舟山 保	国際教養委員長	
監 事	小川しげみ	㈱富山YMCA常議員	
〃	中田 義一	富山市社会福祉協議会元専務理事	
参 与	松岡 一	富山市民国際交流協会元事務局局長	
〃	小川 光夫	富山市民国際交流協会元事務局局長	

委員会報告

新規事業 日帰り交流会

立山山麓交流ツアー 5月27日(日) 新緑の中で…森林浴と交流と



立山山麓家族旅行村 らいちょうパレースキー場周辺

今年度新規事業の「アウト・ドアー交流会」に留学生や富山在住の外国の人たちと会員ら46名が参加しました。出発後しばらくは緊張ぎみだったバスの中も次第になごやかになり、車窓からの風景も楽しみながら目的地に着きました。

絶好の天候の下、さっそく、立山山麓家族村自然観察オリエンテーリングに参加しました。8チームに分れて相談しながら協力し合って各ポイントを探し当て、確認し、ハイキングを楽しみながら所定のコースをまわりました。お昼は、子供たちが遊ぶ姿を見ながら木陰で弁当を食べて、自然を満喫し、話に花が咲きました。

午後は、厚生年金休暇センターでお風呂に入ったり、ゲームやカラオケで楽しみました。カラオケでは、国際色豊かな曲目も続出し、大人も子どもも手拍子、ダンスで盛り上がりしました。

家族で参加しての楽しい印象に残る国際交流の一日となりました。



カラオケも手拍子やダンスでみんなが楽しく…

日本伝統文化の紹介



季節の花「太蘭」をさわやかに生けました。

華道

講師
堀田順子氏

6月24日
当センター

文化交流委員会

外国人お嫁さん交流会



花見

4月12日
当センター

参加者大勢(約50名)だったのに残念ながら雨。みんなで食べた「花見弁当」はおいしかった。



筍料理

5月10日
エルフ富山

日本の筍ごはんとは煮もの、中国の豚肉筍千切いためと筍スープ(筍、木くらげ、人参など)を作りました。

ボランティア委員会

多国言語文化交流サークル

第11回 4月7日(土)	モンゴル語	講師 富山大学大学院生 ナランツェツェグ マグサラジャ氏
第12回 5月12日(土)	シンハラ語 (スリランカ)	講師 富山大学工学部学生 ペレラ マイラヌワンゲ ワサンタ ヤハnPトウ氏
第13回 6月2日(土)	ドイツ語 (オーストリア)	講師 富山大学ドイツ語講師 クラウディア シュミッドホッフアー氏

当センターで毎月第1土曜日10:00 開講しています。

サークルでは

- ・ ○ ○ ってどんな国?
地理・気候・街のようす・歴史・暮らしなど
- ・ ○ ○ 語の特徴
- ・ ○ ○ 語で話してみよう!
- ・ なんでも聞こう!

いつも楽しく交流しています。
次回は、7月7日(土)「ハングル」です。

国際教養委員会

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

富山まつりおわら踊り 参加者募集中！

富山在住の外国人の皆さんと一緒に富山まつりでおわら踊りを踊りませんか？

行事名	と き	と ころ
おわら踊り練習会	7月15日(日) 13:30～	当センター
富山まつりおわら踊り	8月4日 当センター 17:00集合	城址大通り

お嫁さん交流会

行事名	と き	と ころ
韓国料理 (キムチ・ビビンバ)	7月5日(木) 10:00～13:00	エルフ富山
浴衣着付教室	7月26日(木) 10:00～12:00	当センター
日本料理 (家庭料理)	9月27日(木) 10:00～13:00	エルフ富山

多国言語文化交流クラス 参加者募集中！

行事名	と き	と ころ
ハングル	7月7日(土) 10:00～	当センター
新疆語	9月1日(土) 10:00～	当センター

日本伝統文化の紹介と実技講習

行事名	と き	と ころ
日本舞踊 (花柳流)	9月9日 13:30～	当センター

もっと知ろう世界の街

外国の文化と生活習慣をその国出身の外国人から学び、相互の交流を深めませんか！

行事名	と き	と ころ
マレーシアを知ろう	9月30日 13:30～	当センター

JET青年との富山近郊名所探訪・親善の集い

JET青年たちと名所を訪ねて、英語による説明や意見交換を行います。

・と き 9月29日(土) 8:30 当センター 集合

平成13年度行事予定

月	時期	行事名	場 所	担当委員会等
10	28	茶道	知事公舎	文化交流
11	3～4	国際交流フェスティバル2001	富山市民プラザ	合同
	3～4	国際交流市民講座	富山市民プラザ	総務企画
	下旬	国内研修(新潟市国際交流協会)	新 潟 市	総務企画
	下旬	お嫁さん交流会(正月料理)	エルフ富山	ボランティア
12	11～16	青年招聘事業(中国小学校教員24名)	研修・ホームステイ等	合同
	21	お嫁さん交流会(年忘れパーティー)	富山国際交流センター	ボランティア
1	12	新春国際交流のつどい2002	C i C	合同
2	上旬	国際交流カレッジ講演会	富山国際交流センター	総務企画
	中旬	もっと知ろう世界の街	富山国際交流センター	文化交流
	23	ボランティア講座 吉友嘉久子氏	富山国際交流センター	ボランティア

※海外研修については、アメリカ・ドイツ・オーストラリアなどの候補地を選定中です。(時期については訪問先によって異なるので未定) 早々に決定しご案内しますのでご期待下さい。

※行事は都合により変更になる場合があります。

◎日本語講座、日本語ボランティア養成講座(毎週土曜日午前)実施

◎語学講座実施(英会話、中国語、ハングル、ロシア語、通訳ガイド等)

あなたも参画してみませんか フェスティバル 実行委員 募集！

11月3日(土・祭)～4日(日)開催の「国際交流フェスティバル2001」のフェスティバル実行委員を募集しております。外国人スタッフらと協力しながら、一緒に楽しい実りあるイベントを作り上げましょう。

ホストファミリー 募集！

当協会の平成13年度新規事業「JICA青年招へい事業(国際協力事業団委託事業)」受入は、開発途上国等の青年を招へいして研修と交流を行い、市民レベルの国際協力に参加することを目的として行われます。

実施期間 12月11日(火)～16日(日)

ホームステイ期間 12月14日(金)～16日(日) 2泊3日

招へい青年 中国小学校教員24名

会員の皆様のご協力をお願いいたします。



2001年「IYV ボランティア国際年」です。
ボランティア国際年は、日本が提唱国です。

日本政府が国連の場で提案し、1997年11月20日の第52回国連総会において、2001年を「ボランティア国際年」とすることが世界123カ国の満場一致で採択されました。

この提案を行ったのは、中田武仁国連ボランティア名誉大使です。(カンボジアの国連ボランティア活動で亡くなった中田厚仁さんのお父さんです)

国連決議で明記された「ボランティア国際年」の目的

- ・ボランティアに対する理解を深める
- ・ボランティアへの参加が促進される環境を整備する
- ・ボランティアへのネットワークを広げる
- ・ボランティア活動を推進する

21世紀に向けて「物の豊かさには限度がある」「心の豊かさをすすめる」ことを念頭において、ボランティア活動の推進、ネットワークづくりが日本国内はもとより、世界各地で展開されます。(IYVJ等の資料参考)

「私、日本人のベトナム人なの。ベトナム語も話せるよ。」と、和香ちゃん(4才)。「ぼく、ママと二人の時は北京語で話すんだよ。」と、憲明君(4才)。そして、「ふうん」「ふうん」と侑君(小・2年)。小さな手で土を掘ったり、草花を摘んだりしながら「アッ、アリ ミツケタヨ!」「ワァー、オオキイアリダァ!」...と。大人たちのごちない交流の先に小さな民間大使たちは、もう仲よしくなっていて、スムーズな国際交流ingです。

これは、文化交流委員会の「立山山麓交流ツアー」での交流風景の一瞬です。新規事業の「日帰り交流会」では、新緑の立山山麓の大自然の中で思い思いに、さわやかに、たのしく交流しました。

平成13年度富山市民国際交流協会総会の記念講演は外国人による英語のスピーチを、同時通訳で聴くという国際交流協会らしい体験をしました。また、今年は、青年招へい事業(国際協力事業団委託事業)の受入も計画されています。

当協会も設立から9年目を迎え、市民や外国人の中に定着して参りました。定着＝マンネリズムとにならないように新鮮さを求め工夫しながら、その時々合った国際交流を進めていきたいものです。

今後も魅力ある「TCA-NEWS-」をお届け出来ますよう、皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員長 岡田昌代

編集後記